

お義父さんが亡くなりました 2024年2月28日

お義父さんの慰霊写真は肖像画



「最期まで自宅で」大往生90歳

- 入院しても「家に帰る」。家に帰っても、「透析や介護は受けない」と頑固だった父。
- 最期近くまで、死に物狂いでトイレに歩き、シャワーを自分で浴びていた。ミイラのような父。
- 亡くなる1週間前に、最期の願いを聞き、長男はメモ。私は全身清拭、ポータブルトイレで陰部洗浄、食事介助、口腔ケアをした。陰部洗浄したときの皮膚の感触が私の手に今も残っている。優しい父だった。
- 私が仕事に専念できたのも、義母の介護、往診医、訪問看護師、訪問介護、福祉用具、そしてケアマネさんのおかげ。本当にありがとうございました。
- 残された義母が心配です。